

申命記#10:私たちが守る一と相対する分裂を避け、
私たちがそのために戦う信仰に相対する
背信を拒絶する 2020/4/27-5/3

アウトラインと御言葉は『朝毎の食物』を使ってください。

Summary: I 私たちは神の民の唯一の一と、キリストのパーソンと贖いの働きに対する唯一の信仰とを保たなければなりません。旧約において背信は、神を放棄し、神から偶像に向きを変えることを示しています。新約において背信(背教)は、異端であり、それはキリストの神性を否定すること、またイエス・キリストが肉体と成って人と成った神であることを信じないことを示しています。背信、あるいは異端は、キリストのパーソンを冒とくし、損なうことです。分裂はキリストの団体的な表現としてのキリストのからだを破壊します。こうして、背信と分裂は、神のエコノミー全体を損ないます。このことのゆえに、使徒パウロは、私たちに分裂的な者たちから離れ去るように命じており、使徒ヨハネは、私たちに異端的な者たちを拒絶するように命じているのです。**II** 分裂は、サタン、罪、この世、肉、自己、古い人、短気などのような消極的な事柄すべてを含んでいます。分裂は、異なる教え、すなわち神のエコノミー以外の教えから出てきます。私たちが教える事は何であれ、それが正しいか間違っているかによって測られるべきではありません。それは分裂的であるかどうかによって測られなければなりません。ただ一つの種類の務めだけが人を建造し、決して人を分裂させません。これが神のエコノミーの唯一の務めです。私たちはみな、異なる事を少し教えることでさえ回復を破壊することを認識しなければなりません。異なる教えは、召会の衰退、墮落、変質の主要な源です。**III** 真の一は、すべてを含む、包括的な一であって、すべての積極的な事柄を含んでいます。一は実は、手順を経て究極的に完成された三一の神と、信者たちとのミングリングです。一が回復される時、すべての霊的な豊富とすべての積極的な事柄は一と共に回復されます。なぜなら、それらはすべて一の中に存在するからです。私たちが一のビジョン全体を見るなら、分裂の病原菌はすべて殺され、私たちはあらゆる種類の分裂から救い出されます。ソロモンとヤラベアムの記録によれば、分裂は情欲と野心によって引き起こされます。主の回復において、私たちはキリスト、キリストだけを高く上げます。私たちは、キリストのパーソンと、十字架という唯一の道以外に何も持つべきではありません。**IV** 私たちは、力を尽くして自分自身をいかなる異端(背信)と、異端の者(背信者)からも分離しなければなりません。もしだれでもキリストの肉体と成ることを否定するなら、その人はキリストの聖なる誕生、人性、人の生活、十字架を通しての贖い、復活を否定します。このことは、手順を経た三一の神の実際としての命を与える霊に対する享受を、完全に無効にします。**V** ユダは、その信仰のために力を尽くして戦うよう私たちに勧めています。「その信仰」は、私たちの信じる行為としての主観的な信仰ではなく、私たちが信じている事、すなわち私たちの信仰としての新約の内容を指しています。私たちのクリスチャンの信仰は、六つの基本的な項目に関する私たちの信仰、すなわち聖書、神、キリスト、キリストの働き、救い、召会から成っています。

Crucial Point(1):異端はキリストのパーソンと働きを否定し、分裂はキリストのからだを破壊するので、異端と分裂を徹底的に対処しなければならない

OL1: 私たちは神の民の唯一の一と、キリストのパーソンと贖いの働きに対する唯一の信仰とを保たなければなりません。

OL2: 旧約において背信は、神を放棄し、神から偶像に向きを変えることを示しています。新約において背信(背教)は、異端であり、それはキリストの神性を否定すること、またイエス・キリストが肉体と成って人と成った神であることを信じないことを示しています。

OL3: 分裂はすべてを含んでいます。それはサタン、罪、この世、肉、自己、古い人、短気などのような消極的な事柄すべてを含んでいます。

背信に対する新約の用語は「異端」です。背信と異端は神のパーソンに対する冒とくです。旧約で背信者は、神から離れて偶像に従いました。…新約で異端の者は、イエス・キリストが肉体と成って人と成った神であることを否定しました。

主が分裂を憎まれるのは、それが彼の表現としての彼の民を破壊するからです。旧約でイスラエルの子たちは、神の団体的な表現としての神の民でした。新約で主の団体的な表現はキリストのからだです。異端はキリストのパーソンを冒とくし、損ないますが、分裂はキリストのからだを損ないます。分裂はキリストのからだを殺し、それを切り刻みます。異端はかしらをも損なうので、また分裂はからだを殺すので、主は新約でも旧約でも、決して異端と分裂を容認されません。

私たちは分裂やつまずきの原因を作る者たちに同情するのではなく、彼らから離れ去るようにと、パウロによって命じられています。私たちが分裂を引き起こす者たちから離れ去らなければならないのは、分裂が極めて重大であるからです。それはキリストのからだを破壊するのです。

分裂はすべてを含んでいます。それはサタン、罪、この世、肉、自己、古い人、短気などのような消極的な事柄を含んでいます。…分裂は独立していて、肉、自己、この世と関係がないと考えてはなりません。

「異なる事を教えたり、…することがないように」(**I テモテ 1:3-4**)という句は、とても簡単に見えます。…私たちはこれが重大であると思わないかもしれませんが、実は重大以上のものです。異なる事を教えることは、人々を殺します。異なる事を教えることは、神の建造を破壊し、神のエコノミー全体を無効にします。私たちはみな、異なる事を少し教えることでさえ回復を破壊することを認識しなければなりません。一つの格言があつて、それは言います、「一つの文章が国を建て上げることができ、一つの文章が国全体を滅ぼすことができる」。…あなたの観念を伝える一つの文章を語るだけで、すべてを破壊します。

適用: 奉仕者編

旧約においても新約においても、神が最も忌み嫌われるのは背信(異端)と分裂です。あなたは奉仕者として神と一つになり、異端と分裂を徹底的に忌み嫌う必要があります。パウロの時代に既に異端の教えが忍び込んでいました。例えば、ある人は謙遜して、「私たち

が主イエスを礼拝するのは、おこがましいので、天使礼拝を通して間接的に主を礼拝する」という異端がありました。これは、表面上は謙遜です。しかしこの異端は信者がキリストを享受することを無効にします。召会はキリストの豊満ですので、キリストを享受しなければ召会はありません。またキリストの享受はキリストの永遠の贖いに基づいています。異端はもっともらしい謙遜によって、キリストの贖いの効果を否定し、神・人キリストの享受から信者をそらすのです。あなたはその務め、あるいは奉仕が良いか悪いかではなく、あなたにさらにキリストを愛させ、さらにキリストを享受させるかどうかで、その務め、あるいはその奉仕を識別することができます。

またあなたは分裂に警戒しなければなりません。ある人は自分の好みの人とのみ交わり、自分の小さなグループを作りたいがります。このような分裂的な働きには、彼らなりの理由がありますが、分裂の根本原因はサタン、罪、この世、肉、自己、古い人、短気などの消極的なものです。召会生活の中には、いかなる天然の好みのグループも作ってはいけません。それはあなたの肉を養い、再生された霊を抑え込み、分裂の芽となります。あなたは自分自身の中の分裂的な傾向や他の人の分裂的な行動について鋭敏でなければなりません。「ちょっとくらい放っておいてもいいんじゃないか？」と言って自分自身や他人を容認してはいけません。このようにグループを作ることは、小さいことであると考えないでください。このことはキリストのからだの一を破壊し、祝福を失わせるのに十分です。このようなことをする人は、自分自身の召会生活を破壊し、その人と一緒にグループを作る人をも破壊し、他の兄弟姉妹にも悪い影響を与えます。

神は異端と分裂を徹底的に排除するように言っていますので、あなたも同様に厳格に対応する必要があります。分裂に関わっている者を厳しく訓戒してください。それでも悔い改めないなら、彼を退けてください。異端を伝える者については、彼らを家に迎え入れたり、あいさつをしたりしてはなりません。このようにして、あなたは彼といかなる接触も持たず、彼の異端にあずかりません。そのような異端は神に対する冒とくであり、らい病のように伝染するものです。

Ⅱヨハネ10 もしあなたがたの所に来る人が、この教えを持って来ないなら、彼を家に迎え入れてはいけません。彼に「喜びなさい！」と言ってもいけません。11 彼に「喜びなさい」と言う者は、彼の邪悪な働きに加わることになるからです。FN「このような教えを持って来ない(者)」:異端者、反キリスト、偽預言者であり、今日の近代主義者が行なっているように、キリストの神聖な受胎とキリストの神格を否定する者。
祈り:「おお主イエスよ、私は自分の中にある異端と分裂の傾向を徹底的に忌み嫌い、排除します。また召会生活に異端と分裂が忍び込まないように警戒します。召会生活をキリストのパーソンと働き、そしてキリストのからだの一の中で祝福してください」。

Crucial Point(2):キリストのからだの一を守るため、情欲や野心から来る高き所を破壊しなければならない

OL1:真の、すべてを含む一を回復し、守るために、私たちは高き所を破壊しなければなりません。

OL2:神は神の民の一を守るために、彼らに彼の選びの唯一の場所に来ることを要求しました。高き所はこの唯一の場所の代替物、またもう一つの選択でした。

OL3:高き所は高い場所であり、一般的な水準よりも上に引き上げられたものです。原則においてあらゆる高き所、あらゆる分裂は、キリスト以外のものを引き上げ、高く上げることとかわりがあります。

OL4:ソロモンとヤラベアムの下で高き所を築いたことの記録には霊的な意義があります。それは私たちの霊的な教訓のために書かれました。この記録によれば、分裂は情欲と野心によって引き起こされます。ソロモンは前者の実例であり、ヤラベアムは後者の実例です。

高き所を立てることは、分裂を持つことです。このゆえに、高き所の意義は分裂です。…神は神の民の一を守るために、彼らに彼の選びの唯一の場所に来ることを要求されました。しかしながら、高き所はこの唯一の場所の代替物、またもう一つの選択でした。…唯一の場所であるエルサレムは一を表徴しますが、高き所は分裂を表徴します。あらゆる邪悪で忌むべきものが、高き所を立てることと関係があったように、新約の用語では、あらゆる種類の邪悪は分裂と関係があります。

列王紀上の記録によれば、二人の王…が、率先して高き所を立てました。ソロモンの場合、高き所を築くことは、情欲の放縦と関係がありました。ソロモンには、何百人もの妻とそばめがいました。…彼の妻たちが、「彼の心を転じさせて他の神々に従わせた」のです。ヤラベアムの場合、高き所を築くことは野心と関係がありました。…民がもしエルサレムに行つて礼拝するなら、王国がダビデの家に戻ることを恐れて、ヤラベアムは「高き所の家を造り」ました。

一の立場は単に一つの都、一つの召会の事柄だけではありません。一の立場はこれより深く、豊かで、高く、完全です。私たちはみな学ばなければなりません。神はこの宇宙でただ一つの場所を選ばれ、その場所は召会です。神は私たちに、彼が選ばれたこの場所に行くことを要求されます。霊的に言って、私たちは召会以外のあらゆる場所と、キリストの御名以外のあらゆる名を破壊しなければなりません。これが意味するのは、私たちが自分の文化、宗教的背景を破壊しなければならないということです。…私たちが破壊しなければならない場所は、私たちの個性、短気、習慣を含みます。私たちは一人の新しい人の一に損害を与えるあらゆるものを破壊しなければなりません。

適用:在職青年・大学院生編

申命記にある「高き所」とは、エルサレム以外の礼拝センターを立てることであり、主の御名以外のものを高く上げることです。このことは分裂をもたらします。あなたは堕落した人の個性、習慣、高ぶり、短気、情欲、野心の中に分裂的な要素が含まれていることを理解してください。あなたは決して、高ぶって神に感謝せず、自分に栄光を帰してはいけません。

ローマ 1:21 彼らは神を知っていながら、神として彼

に栄光を得させず、感謝もせず、かえって彼らの思考はむなしくなり、彼らの愚かな心は暗くなりました。

あなたは神があなたにアレンジして下さった環境に感謝してください。また物事が成功したときに、まず神に感謝してください。神を神とすることは、神に栄光を帰し、神に感謝することと関係があります。したがってあなたは日常生活で神に感謝することを訓練すべきです。あなたは次のように祈ることができます、「主イエスよ、新しい朝を感謝します。主イエスよ、日ごとの食物に感謝します。主よ、私の夫(あるいは妻)に感謝します。私の子供(あるいは両親)のゆえに感謝します。私の上司(あるいは部下)のゆえに感謝します。私が仕事のゆえに収入を安定して得ることができて主に感謝します。主イエスよ、私のプロジェクトが成功したのは、あなたのゆえです。したがって私はあなたの功績を奪い取り、自分に栄光を帰すことはできません。主よ、あなたの祝福のゆえに感謝します。私の召会生活のゆえに感謝します。すべての人、事、物は私の造り変えの益のためにアレンジされています。主イエスよ、あなたに感謝し、栄光をあなたに帰します」。あなたは内側に「主に感謝すべきである」という小さな声を聞いたなら、すぐに主に感謝してください。すぐに感謝しなければ、直ちにあなたの内側に高き所が成長し始めます。あなたは感謝することで内側のサタンとの分裂の働きに対抗し、それを破壊することができます。そうすればあなたは分裂から救われ、神によって祝福されます。

1テサロニケ5:16 いつも喜んでいなさい。 17 絶えず祈りなさい。 18 あらゆることで感謝しなさい。なぜなら、これがあなたがたに対する、キリスト・イエスにある神のみこころだからです。

Crucial Point(3): 私たちのクリスチャンの信仰は、六つの基本的な項目: 聖書、神、キリスト、キリストの働き、救い、召会から成っている

OL1: ユダの手紙における「その信仰」は、私たちの信じる行為としての主観的な信仰ではなく、私たちの信じる事としての客観的な信仰です。これは、私たちが信じている事、すなわち私たちの信仰としての新約の内容を指しています。私たちが信じるのは、私たちの共通の救いのためです。

OL2: 客観的な信仰の内容としての私たちのクリスチャンの信仰は、聖書、神、キリスト、キリストの働き、救い、召会から成っています。

a) 聖書: 私たちは、聖書の一つ一つの言葉が、神によって神聖な靈感を受けたものであり、神の息であることを信じます。

b) 神は唯一であるが三一です: 神格は明らかに三ですが、彼らは分離した三人の神ではありません。旧約でも新約でも聖書は私たちに、神はひとりであると、はっきり告げています。

c) キリストのパーソン: キリストは、永遠における神であり、時間の中で人と成りました。彼の神格は全体的であり、彼の人性は完全です。このゆえに、彼は神であり、人でもあって、神性と人性を所有しておられるのです。

d) キリストの働き: キリストはまず、肉体と成ることにおいて人と成り、私たちの贖いのために十字架上で

死なれました。それから彼は死人の中から復活し、私たちを再生し、昇天して万民の主となりました。そして、召会にとって花婿、またすべての諸国民にとって王の王として戻って来られます。これらがキリストの働きの主要な面です。

e) 救い: 罪人は、神に悔い改め、キリストを信じなければなりません。それによって罪が赦され、贖われ、義とされ、再生され、永遠の命を得て、神の子供またキリストの肢体となります。

f) 召会: 召会は、キリストにあるすべての真の信者たちから成っており、キリストのからだとして、宇宙的に一です。キリストのからだの表現としての地方召会は、地方的に一、すなわち一つの都市に一つの召会です。…しかしながら、このことは、キリストにある真の信者が一つの都市に一つの召会に同意しないなら、救われていないということの意味するものではありません。その人は救われていますが、何か欠けています。すなわち、救いのための何かではなく、正常な召会生活のための何か欠けています。

私たちはそのような信仰の良い戦いを戦わなければなりません。私たちはそのような信仰のために戦わなければなりません。私たちはそのような信仰を教え、また宣べ伝えなければなりません。

適用: 青少年・大学生編

聖書: Ⅱテモテ3:15 また幼い時から聖なる書に親しんできたことを、知っているからです。この聖なる書はあなたに、キリスト・イエスにある信仰を通して、救いへと至る知恵を得させることができるのです。

16 聖書はすべて、神の息吹かれたものであり、人を教え、戒め、矯正し、義の中で訓練するのに益があります。聖書は神の言葉であるので、地上のあらゆる書物と全く異なっています。聖書の中には光があり、あなたを暗闇から解放します。また聖書はあなたに神の知恵を得させ、あなたを成就することで益があります。若い時から聖書をよく読んでください。

三一の神: Ⅱコリント13:14 主イエス・キリストの恵みと、神の愛と、聖霊の交わりとが、あなたがた一同と共にありますように。この聖書の箇所は、父、子、霊の神格の三各位が、神学上の教えのためではなく、人の享受のためであることを示しています。ハレルヤ! 神は唯一ですが、父、子、霊、三一の神です。それは神ご自身が人に届き、人の享受となるためです。

キリストのパーソンと働き: ハネ 1:14 そして言は肉体と成って、私たちの間に幕屋を張られた。それは恵みと実際に満ちていた。私たちは彼の栄光を見た。 Ⅰコリント15:45 最後のアダムは、命を与える霊と成ったのです。

キリストは処女マリヤが聖霊から受胎して、神・人として生まれた方です。そして神・人として十字架上で死なれ、御子イエスの血を流され、永遠の贖いを完成されました。それは命の門が開かれ、信者たちに神の命を分与し、彼らを多くの神・人とするためです。この多くの神・人はキリストのからだの構成要素であり、建造されて団体的に神を大きく表現します。あなたはキリストの神・人のパーソンとキリストの受肉、十字架、復活、昇天、再来の働きを認識し、尊び、経験してください。

召会生活: コロナウイルスによる緊急事態宣言で、学

校が休校になり、バイトができなくなり、家に留まらなければならず、ストレスが溜まっているでしょう。このような時、LINEやWechatの動画、Zoomなどを使って、積極的にネット集会を実行してください。若者たちは霊的パートナーと共に主を追い求める必要があります。日本政府は、コロナウイルスを抑えるために、人と人との接触の70-80%削減するように勧告しており、私たちはそれに実行しています。しかし主に感謝します。私たちはなお、インターネットを通して互いに供給し合い、助け合い、励まし合うことができます。今、困っているのはあなただけではなく、すべての人が困難の中にあります。ネット集会で共に享受し、支え合いましょう。金曜日の夜8:00-9:00、申命記回復訳聖書をLINEの申命記BSGで20数名の兄弟姉妹と共に、毎週約2章を読んでいます。また他のグループは英語のライブスタディを共に読んでいます。物理的に集会できなくても、ネットで集会することで享受があり、また時間の節約にもなっています。

祈り:「おお主イエスよ、若い時から、召会の中のパートナーたちと共に聖書を読めることを感謝します。家から出られない制限された状況ですが、神の言葉である聖書を、仲間とともに享受し、支え合います。私は彼らが必要であり、彼らは私が必要です。コロナウイルスの困難な状況を、私たち若者がさらに前進できるチャンスに変えます! ハレルヤ、主を賛美します!」

建造と合一 ——主を記念する(パンさき集会の2曲目)
606(中補611)(英1107)

1. われらは主のからだなり、かずはおおくともち。
肢たいとされたいのちで、われらは完ぜんにいち。
(復)宇宙でひとつのからだ、地じょうであらわす。
地方合いつの立ち場で、われらはあらわす。
2. みからだしめすひとつパン、さかれ分けあたえらる。
パンを食べ、ともにあずかる、そは真のいちのあかし。
3. 一つパン、一つさかずき、分れつは不可能と告ぐ。
めぐみを受けた者言う、「アーメン、主よ、われらは一」
4. キリストより出たいちを、だれも分離させられず。
いちのなかで食べ飲みす、しかと見しこの事じつ。
5. このいちにみなぶんあり、そはみこころを満たす。
かの日のまえあじわいに、新郎新婦はいちとなる。

中補611

1. 主, 我们是你身体在此聚集, 人数虽多, 我们仍然是—
你的生命使我们成为肢体, 在生命里, 我们完全是一—
在宇宙中只有一个身体, 我们将她彰显于地;
我们站住地方一的立场, 让所有人同来观赏。
2. 这一个饼乃是表明你身体, 曾被擘开, 好使众圣分享
我们吃饼, 如此一同领受你, 藉此见证我们真正是一—
在宇宙中只有一个身体, 我们将她彰显于地;
我们站住地方一的立场, 让所有人同来观赏。

3. 现在桌上陈列着一饼一杯, 说出我们不能分门别类
同蒙主恩, 还有什么话可说, 惟有喊说: 阿们, 我们是一!
在宇宙中只有一个身体, 我们将她彰显于地;
我们站住地方一的立场, 让所有人同来观赏。
4. 我们是一, 不能再被谁分离, 因为这一出自基督自己
同一饼杯, 我们在这一里吃, 有目共睹这个一的事实。
在宇宙中只有一个身体, 我们将她彰显于地;
我们站住地方一的立场, 让所有人同来观赏。
5. 何等喜乐, 能有分于这个一! 我们深觉, 主, 这使你满意!
满足之中, 我们预尝了那日, 新郎新妇那最甜美的一。
在宇宙中只有一个身体, 我们将她彰显于地;
我们站住地方一的立场, 让所有人同来观赏。

1107. Praise of the Lord – Remembrance of Him

1. We're gathered here, O Lord, as Thy one Body:
Though we be many, yet we all are one.
We share Thy life and own that we are members,
And thus within, in life we all are one.
(C)
There is one Body in this universe,
And we express it here on earth;
We stand as one in each locality
For all to see, for all to see.
2. There is one loaf, the symbol of Thy body:
'Twas broken so that all the saints may share.
We eat this bread and, as we are partaking,
Our actual oneness with all saints declare.
3. One bread, one cup are now upon the table,
Showing that we can be naught else but one.
Christ has redeemed us, made us His own Body:
What can we say but, "Amen, Lord, we're one!"
4. We stand as one, and cannot be divided,
Because our oneness is of Christ alone.
We eat as one: one loaf, one cup partaking,
And thus our oneness visibly is shown.
5. Oh, what a joy to have this blessed oneness!
We sense that Thou, O Lord, art satisfied;
And we too share this blissful satisfaction—
Sweet foretaste of the Bridegroom with His Bride.